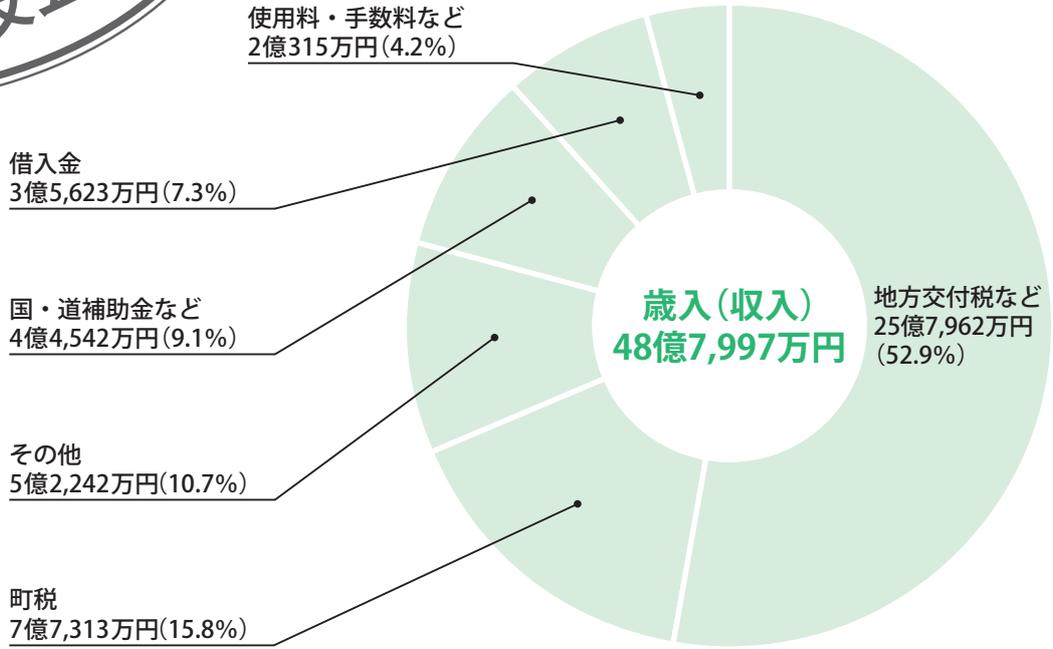
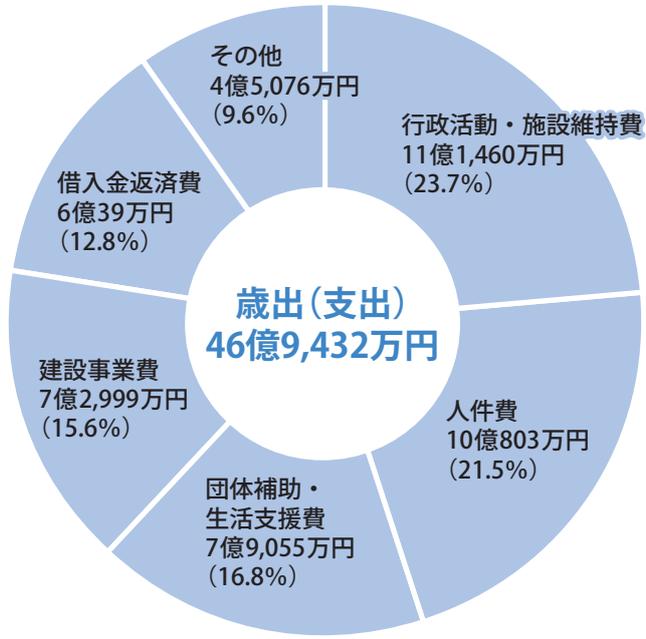


佐呂間町決算報告

町では、皆さんから納めていただいた貴重な税金がどのように使われているのかを知っていただくため、予算・決算などを基に財政状況を公表しています。



- 【行政活動・施設維持費】**
一般行政活動を行う経費や施設などの整備に使った維持的経費
- 【人件費】**
職員給与・議会議員報酬など
- 【団体補助・生活支援費】**
団体への負担金や補助金、高齢者・障がい者への生活支援費
- 【建設事業費】**
道路、公共施設、産業基盤などの整備に使った投資的経費
- 【借入金返済費】**
大きな事業を行うために借り入れたお金の返済
- 【その他】**
一般会計から特別会計に繰り出したお金、基金の積立など

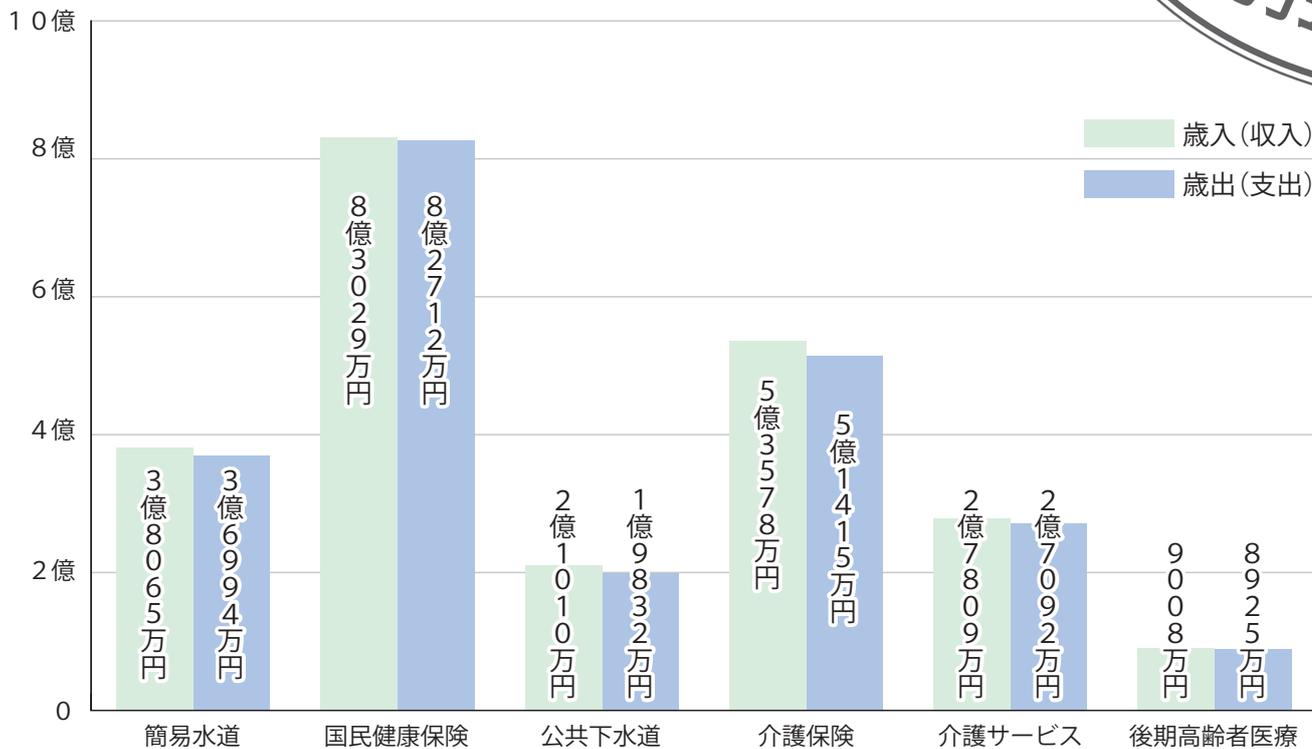


一般会計財産運営状況の概要

令和元年度予算編成においては、第4期総合計画後期5カ年実施計画と地方創生総合戦略の重点プロジェクトの実行に努めつつ、あらためて町民の視点に立ち「コスト意識を持ち、限られた財源のなかで最大の事務事業効果が発揮できるよう、国や道などの補助制度の積極的な活用と、交付税措置が見込まれる起債発行など財源確保に努め、バランスのとれた行財政運営を進める一方で、町長の公約を踏まえた独自施策の積極的な展開ができる予算編成を行いました。

地方交付税総額は、23億5,221万円であり、前年度と比較して1億6,566万円の増額となりましたが、義務的経費のより一層の抑制はもとより、補助金や町債等による財源確保に努め、土地改良や町有林整備事業など第一次産業基盤整備をはじめ、簡易水道拡張や町道改良舗装事業などのインフラ確保事業、特別養護老人ホーム外壁改修工事や浜佐呂間小学校改修工事など高齢者および教育関連整備にも取り組みました。

その結果、ふるさと応援事業寄附金の大幅な増収(前年度比30.4%)もあり、財政調整基金繰入金金の全額を減額し、最終的な剰余金として同基金へ5,600万円の積立てを行い、前年度繰越明許費を含めた最終予算額は48億2,899万円となりました。決算額については、歳入決算額48億7,997万円、歳出決算額46億9,432万円となり、実質収支差引残高は1億8,565万円となりました。



基金と起債

○基金(貯金)
54億3568万円

○起債(借金)
84億8104万円

令和元年度決算を
町民1人当たり
に換算すると...

収入
143万円

支出
138万円

貯金
108万円

借金
168万円

※令和元年3月末人口
5036人

※特別会計決算額を含めて計算しています。

財政健全化判断比率 資金不足比率の公表

令和元年度の財政健全化判断比率および資金不足比率について、佐呂間町監査委員が8月5日に審査を行いました。審査にあたっては、町長から提出された書類について適正に作成されているか等に主眼をおき、関係書類との照合およびその他必要と認められる審査手続を実施しました。

健全化判断比率

指標名	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- (-)	15.00	20.00
連結実質赤字比率	- (-)	20.00	30.00
実質公債費比率	6.4 (6.1)	25.0	35.0
将来負担比率	- (-)	350.0	基準なし

※比率として表れない場合は「-」と表記しています。()は前年度数値

公営企業会計に係る資金不足比率

特別会計名	比率	経営健全化基準
簡易水道	- (-)	20.00
公共下水道	- (-)	20.00

※資金不足が生じていないため「-」と表記しています。()は前年度数値

●健全化判断比率および資金不足比率のいずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回っています

※佐呂間町公式ホームページにも掲載しています。